

ふじみみ 8月号



経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

南が丘小学校 4年生～福祉体験学習～

富士見台デイでは、センターの機能を地域に開放する“地域貢献活動”を再開しました。最初の取り組みとして、練馬区立南が丘小学校4年生の『福祉体験学習』に参加しました。

今回は、併設する富士見台特別養護老人ホーム、富士見台居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）、富士見台訪問介護（訪問ヘルパー）の協力もあり、建物全体での地域貢献活動になりました。

『福祉体験学習』のポイントは、①車いすの基本的な操作方法を知る②車いすに乗り、操作される気持ちを知る③杖など、車いす以外の歩行介助具について知る④高齢者疑似体験グッズを装着し、高齢者の体の動きを知るです。

4年生60名が2つのグループに分かれて、車いす体験と高齢者疑似体験を通して、学習のポイントを学びました。



高齢者疑似体験する所長



たくさんの感想をいただきました。ありがとうございました。

体験学習に参加した4年生から「高齢者の体験がよい経験になりました。」「ふつうの声で話しても聞こえにくいおじいちゃんのお気持ちがわかりました。」「おじいちゃん、おばあちゃんが歩くのが大変だということがわかりました。」「目の範囲が狭くて、ぼやけて見えることがわかりました。」「体重の重い人の車いす操作は大変でした。」「車いすに乗って、段差を降りるときは、後ろが見えなくて怖かったです。」など、たくさんの感想をいただきました。

今回の地域貢献活動は、参加した職員にとっても貴重な経験になりました。今後もセンターの機能を地域に開放する地域貢献活動に力を入れてまいります。活動後またご報告いたします。

参加と役割～炊飯と味噌汁づくり～

富士見台デイでは、“参加と役割”を目的として『家事』を取り入れた活動をしています。今回は、認知症対応型デイで炊飯と味噌汁づくりを行っておいしくいただきました。

慣れた手つきで、お米をといだり、包丁を使って野菜を切ってくださいました。男性、女性問わず、流石と思わせる手際の良さでした。



令和5年度は、摂食・嚥下の取り組みも行っています。一般型デイと認知症対応型デイでは、“食事”“参加と役割”“家事”をキーワードにした活動をどんどん企画して行っています。みなさまに楽しみながら参加していただけるように工夫してまいります。そろそろ6月に漬けた梅を使った梅ジュース作りが始まります。今年もおいしい梅ジュースを作ります😊

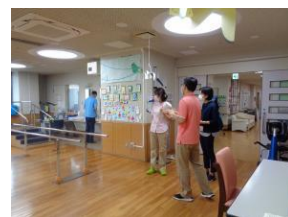
ケアマネジャー見学会～もっと知って欲しくて～

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、約3年間外部の方々の来訪を制限してきました。令和5年5月より、2類から5類に引き下げられたことを受け、当センターを地域に開放していくことにしました。

そこで、地域開放の取り組みとして、ケアマネジャー様を対象に見学会を開催しました。今回はセンターの見学会と試食会を企画しました。

4名のケアマネジャー様に参加していただきました。試食会では、「初めてデイサービスの食事をいただきました。」「おいしいですね」「デイサービスでの取り組みがよくわかりました」などの感想をいただきました。

令和5年度下半期にも見学会を予定しています。少しでも多くの方に富士見台デイの取り組みを知っていただく機会にしたいと考えております。



令和5年6月の利用状況報告

令和5年7月1日時点での一般型デイサービスセンターをご利用のお客様は78名、認知症対応型デイサービスセンターをご利用のお客様は17名です。

【一般型（定員40名）】

【認知症対応型（定員12名）】

利用率	平均介護度	利用率	平均介護度
72.0%（約29名/日）	2.35	62.8%（約7.5名/日）	4.53

1名の方が新たにご利用を開始されました。火曜日など空席があります。振替や臨時利用のご相談承ります。1名の方が新たにご利用を開始されました。月曜日など空席があります。振替や臨時利用のご相談承ります。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子をブログでもお知らせしています。

“富士見台デイ”と検索してください。

富士見台デイ

検索

